

令和6年度下野市当初予算

令和6年第1回市議会定例会で決定した下野市の令和6年度当初予算についてお知らせします。

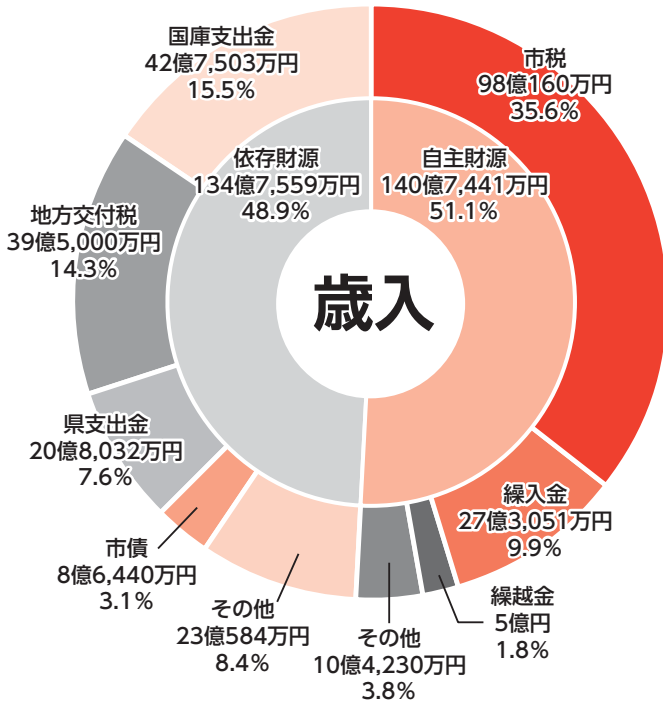
●予算編成方針

令和6年度一般会計当初予算は、「第二次下野市総合計画 後期基本計画」及び「第二期下野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を連携し、「ともに築き 未来へつなぐ 幸せ実感都市」の実現に向け、市民のニーズを的確に捉えつつ、今後とも行政サービスを安定的に提供できるよう『シモツケ 未来へ ウツケ ツケ』予算として編成しました。予算総額275億5,000万円、前年度比で4.6%増となり、下野市発足以来2番目の予算規模となりました。

●一般会計

当初予算 275億5,000万円

前年度比+12億円(+4.6%)



自主財源

市が自ら収入する財源のことです。主に以下のようなものがあります。

●市税

市民の皆さんや市内に事務所などがある法人などに納めていただく税金

●繰入金

基金の取り崩しなど

●繰越金

前年度で生じた決算剰余金を翌年度の歳入に繰り越したもの

依存財源

国や県から交付されたり、割り当てられる財源のことです。主に以下のようなものがあります。

●地方交付税

国税を財源として、国から一定基準により市に交付されるもの

●国庫支出金、県支出金

国・県からの負担金や補助金など

●市債

政府・金融機構・銀行などから調達する借入金

●民生費

高齢者や障がいのある方に対する福祉政策の経費、子育て支援費など

●土木費

道路、河川、公園などのまちづくりに要する経費や維持管理費など

●公債費

市債の償還金(元金と利子)

●総務費

庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収費など

●教育費

学校教育・生涯学習の充実や文化・スポーツ振興費など

●衛生費

感染症予防、健康増進、環境保全、清掃費など

●消防費

消防や火災予防などの災害対策費など

●商工費

商工業や観光の振興費など

●農林水産業費

農業や畜産業などの振興費など

●その他

議会費、労働費など

